

ご挨拶

一般社団法人 MOA インターナショナル
理事長 森 富士夫



今年も「これからの医療とまちづくりシンポジウム」を、多くの皆さまのご支援・ご協力を賜って開催できますこと、誠にありがとうございます。

健康、社会、そして医療の大きな変容、変革の中で、いま地域医療、地域包括ケアというものが注目され、論議され、各方面の知恵とエネルギーが注がれております。

痛みと困難の中から“人間とは”、“命とは”というテーマと真剣に向き合い、それを中心にさまざまなものを見つめ直し、築き上げる—そんな局面を迎えているのではないのでしょうか。

こうした思いと創設当初からの志を、私たち MOA グループは「心身の健康」という言葉に込めて、ボランティアによる健康づくり、まちづくりの運動に微力を尽くしているところです。

心と体の健康を求める一人一人が支え合い、ともに輝ける社会を目指す—このシンポジウムも、その一環に他なりません。

(過去のシンポジウムの概要)

[これからの医療とまちづくりシンポジウム 東京・京都大会](#)

[これからの医療とまちづくりシンポジウム 札幌大会](#)

[これからの医療とまちづくりシンポジウム 金沢大会](#)

幸いにして本年も地方自治、統合医療、看護、心理といった領域から、得がたい講師をお迎えすることとなりました。

さまざまな実践、研究成果、英知にじっくりと耳を傾け、多くの方と一緒に考え、ともに道を探り、未来への新しい一歩を踏み出していきたいと念願してやみません。